アジア・アフリカ地域研究

第 25-1 号 2025 年 9 月

目 次

論文		
析り猛れる群集の社会形態学		
―カメルーン共和国・ヤウンデにおけるモスクと紛争の諸問題―平山	草太	1
現代ベトナムにおける歌舞劇カイルオンの変容		
一文化政策を通して―北澤	直宏	30
研究ノート		
地域史創造と日本兵語り		
―タイ北西部におけるタイ日友好記念館を事例として――岩井	華代	57
書評		
伊東さなえ. 『ネパール大震災の民族誌―共同性と市民性が交わる場で災害に対応す	する』	
ナカニシヤ出版, 2024年, vii + 192 p. ···································	昌弘	76
内藤直樹・森 明子編. 『寄食という生き方―埒外の政治-経済の人類学』		
昭和堂, 2025年, 412 p北嶋	泰周	79
フィールドワーク便り		
「労働移民」はいかにしてつくられるのか		
―インド技能実習生送り出し機関を事例として―濱谷真	理子	84
信仰の場を訪れて		
―スルヤラヤ教団におけるマナーキブの記録―阪口	諒祐	88
シロアリ採りの季節		
一ザンビア北東部マンブウェ農村における雨季の暮らし―笠原	望	92
ヒマーラヤにたなびく葬送の煙昔田	巖嗣	96
炎に託された祈り		
―リアウ州バカール・トンカンを訪ねて―吉位	優作	101
「結婚」をめぐる私のフィールド体験	光恵	104